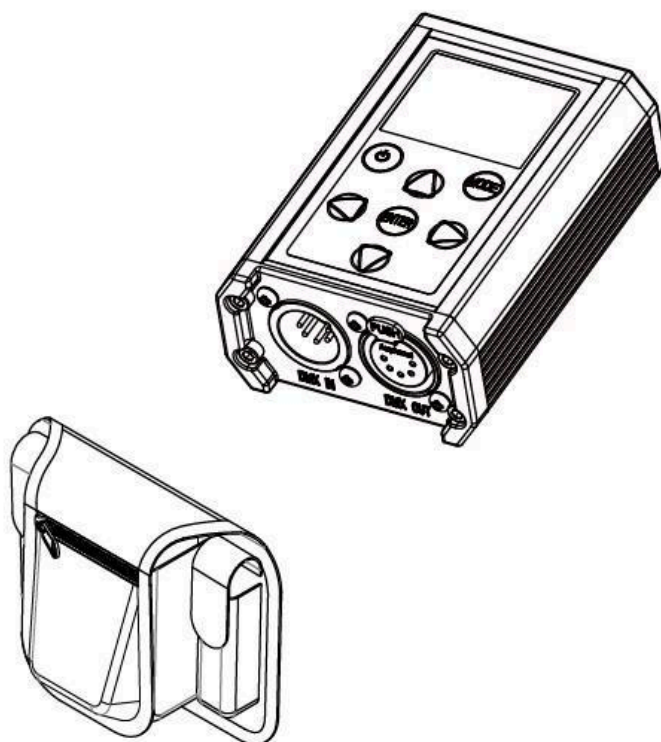




RDM Xpress Kit

取扱説明書 Ver1.00



株式会社 サウンドハウス
〒286-0825 千葉県成田市新泉14-3
TEL:0476(89)1111 FAX:0476(89)2222
<http://www.soundhouse.co.jp> shop@soundhouse.co.jp

Doc# SH

目次

はじめに	3
基本仕様	3
製品仕様	3
安全上の注意	3
開梱	4
各部の名称	5
基本操作	5
技術資料	10
ケーブルテスト画面	10
メンテナンス	10
故障かな？と思ったら	11

はじめに

EK PRO RDM XPRESS KIT をご購入いただき誠にありがとうございます。RDM XPRESS KIT は、ポータブル多機能RDM/DMX診断ツールキットです。本製品の性能を最大限に発揮させ、安全に、末永くお使いいただくため、ご使用になる前にこの取扱い説明書を必ずお読みください。

基本仕様

- 充電が可能なポータブル多機能 RDM/DMX 診断ツールキット
- ポータブル DMX コントローラー/レコーダーとして使用可能
- Remote Device Management による灯体の管理

製品仕様

モデル	RDM XPRESS KIT
RDM	灯体マッピング、アドレス、パラメーター編集
DMX	送信、受信、記録、再生
ケーブルテスト機能	ケーブルテスター機能搭載
ディスプレイ	TFT 型 LCD ディスプレイ
電源	充電式リチウムイオン電池
付属品	キャリングケース、3 - 5 ピン変換アダプターx2 個
重量	0.35kg
寸法	幅 100×奥行き 79×高さ 39mm

安全上の注意

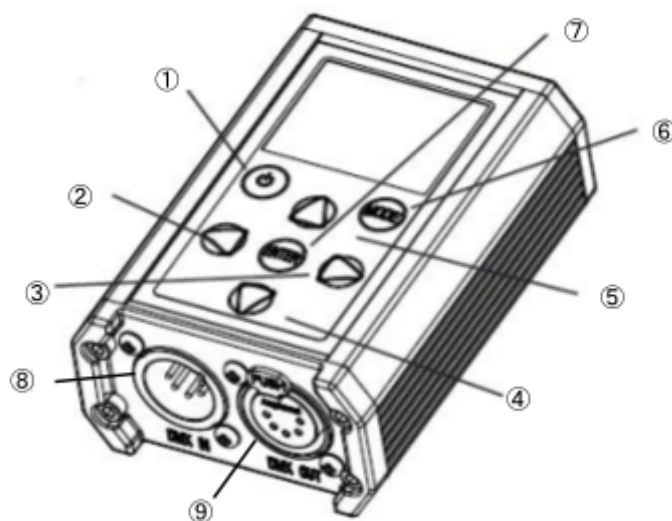
1. 梱包を開き、破損した部品や欠品がないか確認してください。異常が認められる場合は本製品の使用を中止し、販売店にご相談ください。
2. 本製品は必ず安全で、安定した場所に設置してください。電源ケーブルは、踏まれたり挟まれたりすることのない場所に設置してください。
3. 接続がすべて完了してから、本製品の電源を入れてください。
4. 本製品を他の機材と接続する際は、必ず電源ケーブルをコンセントから外してください。
5. ケーブルを抜き差しする際は、必ずコネクタ部を持って行ってください。
6. AC100V 50/60Hz 環境にてご使用ください。
7. デイマーパックからの電源供給は行わないでください。
8. 本体カバーを外さないでください。
9. 本製品は屋内専用です。屋外で使用した場合は保証対象外となります。
10. 周辺温度が 40 度を超える環境では使用しないでください。
11. 壁から約 15cm 以上離し、通気性の良い場所に設置してください。
12. 布やシート等を被せないでください。また周辺に可燃物や爆発物、温度の高い物等を置かないようご注意ください。
13. 本製品に液体がかからないよう、また、雨天や湿気にさらさないようご注意ください。
感電や火災の原因となります。
14. 長時間使用しない場合は、電源ケーブルをコンセントから外してください。
15. 故障が生じた場合は、販売店もしくはサウンドハウスまでご連絡ください。
16. メンテナンス以外の目的において、本製品を無断で分解しないでください。
17. 付属の電源ケーブルは、専用の電源ケーブルです。本製品をご使用の際は必ず付属の電源ケーブルを使用してください。

開梱

製品パッケージに次のアイテムが含まれていることをご確認ください。

- ・ RDM Xpress Kit 本体
- ・ USB-Micro USB 充電ケーブル
- ・ キャリングケース
- ・ 3 - 5 ピン変換アダプターx2 個
- ・ 保証書
- ・ 取扱説明書(本書)

各部の名称



1. 電源 On/Off ボタン
2. LEFT ボタン
3. RIGHT ボタン
4. DOWN ボタン
5. UP ボタン
6. MODE ボタン
7. ENTER ボタン
8. DMX コネクター-IN (5 ピン XLR)
9. DMX コネクター-OUT (5 ピン XLR)

基本操作

有機 EL ディスプレイ下にある4つのボタンで操作します。

MODE ボタンで設定したいメニューを選択し、ENTER を押します。UP/DOWN ボタンによりオプション選択、または数値変更を行います。最後に MODE ボタンを押して現在のメニューから抜けます。一定時間以上(設定可能)操作がなかったとき、画面を消灯し電源をオフにします。

操作ボタンの機能

MODE ボタン	UP ボタン	DOWN ボタン	ENTER ボタン
メニューの表示前の画面に戻る	オプションの選択数値を増加	オプションの選択数値を減少	決定、保存、確認、選択

【 ファンクションメニュー 】

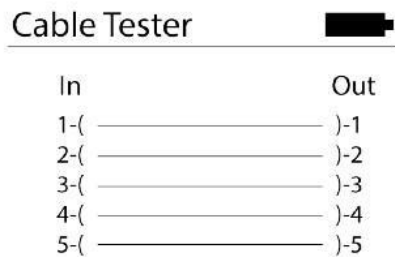
NO.	メインメニュー	サブメニュー1	サブメニュー2	サブメニュー3	説明
1	RDM	No Fixtures Found			RDM互換灯体が見つからない
		Discovering..... (Choose from the attributes unique to each)			検出中 リストから灯体を選択 リストから灯体の設定値を選択
2	Ilumicode	DMX	Start Address	001-512	スタートアドレスの設定
		PERSON	VW VW+D ARC1 ARC1+D ARC2 ARC2+D ARC3 ARC3+D ARC FULL REMOTE SOLID SPECIAL1		2チャンネル: WW、CW制御 3チャンネル: WW、CW制御 + 調光 3チャンネル: RGB制御 4チャンネル: RGB制御 + 調光 4チャンネル: RGBW(A)制御 5チャンネル: RGBW(A)制御 + 調光 5チャンネル: RGBWA制御 6チャンネル: RGBWA制御 + 調光 7チャンネル: RGB制御 + 調光 Reserved for future use 1チャンネル: 調光
			SPECIAL2		各灯体の取扱説明書をご覧ください。
		CALIB	WHITE1 WHITE2 WHITE3 WHITE4 WHITE5 WHITE6 WHITE7 WHITE8 WHITE9 WHITE10 WHITE11	RED 000-255 GREEN 000-255 BLUE 000-255 COOL 000-255 WARM 000-255 AMBER 000-255	カラーマクロのホワイトバランスを決定します
			RGBTOW		RGBTOWがアクティブなときのホワイトバランスを決定します
		DIMMER	OFF		調光器がリニアモードで動作します
			DIM 1 DIM 2 DIM 3 DIM 4		調光器が非リニアモードで、段階的に動作します
		STATIC	RED 000-255 GREEN 000-255 BLUE 000-255 COOL 000-255 WARM 000-255 AMBER 000-255 SOLD 000-255		スタティックカラーを設定します
			STRB 000-255		ストロボ速度を設定します
		SETTINGS	COLOR	OFF	最大出力、アンバランスホワイト
				RGBTOW	ホワイト出力がCALIB > RGBTOW設定に準拠します
				UC	製品の以前のバージョンの出力と一致させます
			RESET	No-Yes	工場出荷時の設定に戻します
3	Send DMX	Dimmer Check	On		各チャンネルを順に確認して光出力を検証し、前のチャンネルを自動的にオフにします
			Off		各チャンネルに手動で移動して光出力を確認します
		Show Level As	Decimal Percent		調光器レベルを画面にどのように表示するかを決定します
		Clear All Channels			全チャンネルを「0」に設定します
		DMX Sequence	Play Sequence		Up/Downキーでシーケンスの速度を調整(0.1"-60.0"), Left/Rightキーで各ステップのフェード時間を調整します

			Edit Sequence		DMXシーケンスを設定・編集します(Step 001 – 100, Scene End Of Sequence – 032)
			Delete Sequence	No Yes	DMXシーケンスを削除/リセットします
		Store Scene	Scene 1		現在のDMX値をシーンとして記録します
			Scene 2		
			Scene 3		
			...		
			Scene 32		
		Load Scene	Scene 1		以前に記録したシーンを読み込みます。(Scene 1–32)
			Scene 2		
			Scene 3		
			...		
			Scene 32		
4	Receive DMX	Show Level As	Decimal		調光器レベルを画面にどのように表示するかを決定します
			Percent		
		Store Scene	Scene 1		現在のDMX値をシーンとして記録します
			Scene 2		
			Scene 3		
			...		
5	Load Scene	Playing	Scene 1		以前に記録したシーンを読み込みます。(Scene 1–32)
			Scene 2		
			Scene 3		
			...		
			Scene 32		
6	Cable Test	In Out 1-() –1 2-() –2 3-() –3 4-() –4 5-() –5			ケーブルに断線やショートがないかテストします
7	Power Options	Off			省電力機能がオフになります
		1 Minute			無操作が1分続くと製品の電源がオフになります
		5 Minute			無操作が5分続くと製品の電源がオフになります
		10 Minute			無操作が10分続くと製品の電源がオフになります
8	Information	Version 1.0 UID:030F00100001			インストールされているソフトウェアバージョンを表示します

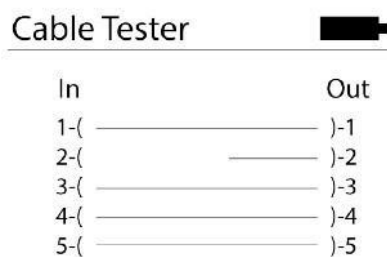
技術資料

ケーブルテスト画面

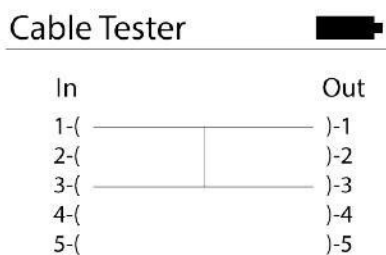
断線、ショート無し



ピン 2 断線



ピン 1 とピン 3、ショート



メンテナンス

使用頻度に応じたメンテナンスを行ってください。メンテナンスを行う際は、必ず電源ケーブルをコンセントから外してください。

1. 通常のガラスクリーナーを使い、やわらかい布でケースを拭きます。
2. 外側のレンズは、ガラスクリーナーで 20 日に 1 度を目安にクリーニングしてください。
3. クリーニング後、電源を入れる前には、本体が完全に乾いていることを確認してください。

故障かな？と思ったら

製品が正しく動作しない場合は、下記をご確認ください。

症状	確認事項
点灯しない	・電源ケーブルが、正しく接続されているか確認してください。 ・ディマーが絞られていないか確認してください。
暗い	・レンズを清掃してみてください。
電源が入らない	・電源ケーブルが正しく接続されているか確認してください。 ・ヒューズが切れていないか確認してください。
DMX で動作しない	・ケーブルが正しく接続されているか確認してください。 ・スタートアドレスが正しく設定されているか確認してください。

上記の方法でも症状が改善されない場合、また、その他の不具合が確認された場合は、販売店、もしくは正規代理店までお問い合わせください。

